催しで、雨の中、約7千人でにぎわった。

地元のほか神戸、福井、名古屋などの店やそば愛好会がテント張りで出店、1杯500円ほどの各種のそばに長い列ができた。会場ではそばの早食い大会などがあった。

いなべ市によると、同市のそばの生産面積は約52㌶で県内一。10年ほど前から力を入れており、地元のほか名古屋などの有名そば店でも使っているという。

土地家屋調査士をゆるキャラがPR

土地家屋調査士の仕事に理解を深めてもらおうと、県土地家屋調査士会が、マスコットキャラクター「きょうかい君」「あいちゃん」とともに朝日新聞津総局を訪れた。

今月を推進月間として「境界紛争ゼロ宣言!! 推進キャラバン」に取り組んでおり、PRするのがねらい。両キャラクターとも、ゆるキャラグランプリにエントリーしていた。



土地家屋調査士をPRする「きょうかい君」（左）と「あいちゃん」

同会は、土地の境界や不動産登記についての無料登記相談会（予約制059・227・3616）を毎月第2、4火曜日の午後1時～4時に津市河辺町の県土地家屋調査士会館で開いている。同会の杉本敦司さんは「土地の境界にかかわる専門資格者として、トラブルを防ぐ活動を進めていることを知ってもらえれば」と話していた。